

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

製品カタログ 2011-5

1Wayタワーサーバー

製品グループは、持続可能な
地球の未来に貢献します。

eco スタイル

MAGNIA LITE 42S

バッテリー付
電源モデル

コンパクトなタワー型筐体に、UPS機能を内蔵。

すぐれた拡張性と静音性も備えた、小規模オフィスや部門サーバーに最適な1Wayサーバーです。

サーバー本体だけで商用電源の障害対策を実現。

外付けUPS装置を併設する場合に比べて設置面積や消費電力を削減できます。



UPS機能
内蔵

内蔵バッテリーが瞬停や停電をバックアップ、自動運転にも対応

商用電源に障害が発生した場合に電源供給を内蔵バッテリーに自動的に切り替え。電源障害が一定時間以上続いた場合はシステムを安全に停止させます。またスケジュール運転も可能です。

UPS機能
内蔵

設置面積はそのままUPSを導入でき、運用コストも削減

外付けUPS装置が不要なので、設置面積はそのまま。しかも長寿命ニッケル水素バッテリーの採用により、鉛蓄電池を使用した外付けUPS装置と比べてバッテリーの交換回数を削減。外付けUPS装置が消費する電力もカットでき、総消費電力の低減にも貢献します。

コンパクトな筐体に大容量のHDDとメモリを搭載可能

2TBの大容量SATA HDDを最大4台搭載可能、最大で8TBの大容量ファイルサーバーとして使用できます。また、DDR3メモリを採用したメインメモリは最大16GBまで搭載可能とし、パフォーマンスを向上しています。

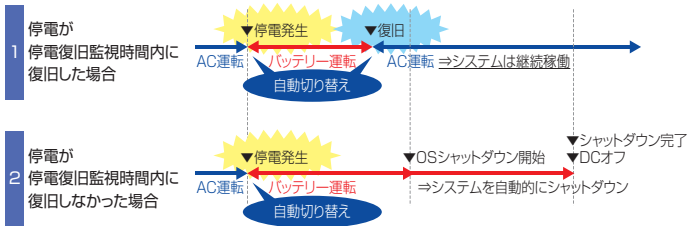
新アーキテクチャを採用したインテル® Xeon® プロセッサー3400番台に対応。



高性能
スマート

●UPS(無停電電源装置)とは

落雷やケーブル抜けによる停電や電圧変動などの不意の電源トラブルは、サーバーの異常停止やデータ消失などを引き起こし、システムに多大な影響や損害を与えかねません。安定した電源を供給することで、これらの電源トラブルからサーバーを守るのがUPS(無停電電源装置)です。



■コンパクトな筐体にUPS機能を内蔵

外付けUPS装置*を使用した場合に比べ、設置面積・質量とも約40%削減することが可能。狭いスペースにも設置でき、設置環境にお困りのお客様に最適です。また本体-UP間のケーブル配線も不要ですので、据付けや移設作業も容易です。
*0.5kVAのUPS装置を使用した場合

■サーバーのスケジュール運転が可能

あらかじめ設定した曜日や時間での自動立ち上げ、自動停止が可能。製造ラインや監視システムなどの無人運転にも対応できます。

■長寿命ニッケル水素バッテリーを採用

インテリジェンス機能を内蔵し、バッテリーの残容量などの状態監視が可能です。また、鉛蓄電池を使用する外付けUPS装置と比べてバッテリー交換回数を減らすことができ、運用コストを削減できます。

■大容量のHDDとメモリを搭載可能

SATA HDDを最大4台搭載でき、2TB HDDを使用した場合には最大で8TBまで拡張可能です。また、メモリは最大16GBまで搭載可能とし従来機種との2倍*に容量をアップしました。
*MAGNIA LITE41Sバッテリー付電源モデルとの比較。

■環境へ配慮し静音化と省エネ化を実現

筐体設計、冷却ファンおよびファン制御を見直すことで動作音を大幅に低減。図書館などの静かな動作音(40dB*)を実現しました。また高効率電源の採用により消費電力の低減も図っています。

*MAGNIA LITE42Sバッテリー付電源モデルの待機時における当社測定値。

■自社開発のオンボードRAIDシステムを標準装備

障害を事前に検出、予防する機能の充実だけでなく、万が一障害が発生した場合の調査、解析を迅速に行うことまで考慮した機能を実現する「RAID Masterエンジン」を搭載した東芝独自のSATA対応オンボードRAIDを標準装備。不安定なディスクを検知し、アクセスを管理する警戒モード機能や、障害時の解析に威力を発揮する充実のログ機能など、IAサーバー開発で長年培ってきた技術により、高い信頼性と可用性を提供します。

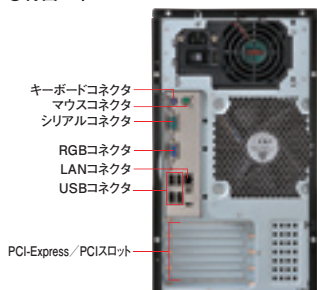
■インテル® Xeon® プロセッサX3440など2種類のCPUから選択可能

新アーキテクチャを採用し処理性能に優れたインテル® Xeon® プロセッサX3440(クアッドコア)とコストパフォーマンスに優れたインテル® Pentium® プロセッサG6950(デュアルコア)の2種類を用意。目的に応じてプロセッサを選択できます。

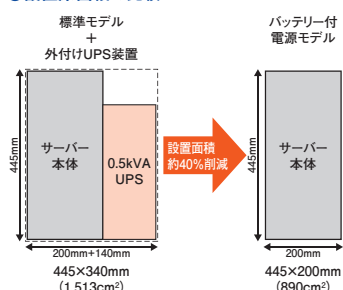
●MAGNIA LITE42S仕様

機種名	MAGNIA LITE42S	
モデル	バッテリー付電源モデル	
CPU	メインプロセッサ	インテル® Xeon® プロセッサX3440(2.53GHz) インテル® Pentium® プロセッサG6950(2.80GHz)
コア数		4(X3440) / 2(G6950)
L3キャッシュ		8MB(X3440) / 3MB(G6950)
プロセッサ数	標準	1
	最大	2
チップセット	標準	Intel® 3420
メインメモリ(ECC付き)	最大	16GB
増設単位		1GB / 2GB / 4GB (DDR3-1333, Unbuffered)
補助記憶装置	HDD	標準
	ディスクベイ	3.5型x4
	本体搭載(最大)	8TB(2TBx4台)
	増設HDD(インターフェース)	250GB / 500GB / 1TB / 2TB (SATA, 7,200rpm) S.M.A.R.T.対応
	FDD	-
RAIDコントローラー		MAGNIA ATA RAID 0,1,5,10(オンボード標準)
光学ドライブ	標準	-
	タイプ	DVD-ROM装置(8倍速[DVD-ROM] / 24倍速[CD-ROM])、 DVD-RAM装置(5倍速[DVD-RAM] / 8倍速[DVD-RAM] / 24倍速[CD-RAM])
キーボード・マウス		オプション
LANインターフェース		1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T Ethernet(オンボード標準)x1(WOL対応)(*)
表示機能	ビデオRAM	64MB
I/Oポート	シリアルポート(RS-232C D-sub9ピン)	1チャンネル(標準)
	パラレルポート	-
	マウスポート	1チャンネル(PS/2互換)
	キーボードポート	1チャンネル(PS/2互換)
	RGBインターフェース	1チャンネル
	USBポート(USB2.0)	7チャンネル(前面2チャンネル、背面4チャンネル、内部1チャンネル)(**)
デバイスベイ	5.25型	2/3
	3.5型	1
I/Oスロット	PCI Express 2.0 x16	1(*)
	PCI Express 2.0 x4	1(x8ソケット)(*)
	PCI Express 2.0 x2	1(x4ソケット)(*)
	PCI(32bit/33MHz)	1
東芝ユーティリティ		サーバー設定支援ソフトSetupInstructor、サーバー監視ソフトHarnessEye/web
OSプレインストール(†)		Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard(5CAL)
電源		AC100V±10% 50/60Hz
本体消費電力(最大)		250W
エネルギー消費効率	X3440(2.53GHz)	0.57
	G6950(2.80GHz)	1.00
環境条件		温度:10℃~35℃、湿度:20%~80%
本体寸法(mm)		幅:200、奥行:445、高さ:361(ラックマウントキット使用時 高さ:5U)
本体重量(最大)		16.7kg
対応OS	Windows	Microsoft® Windows Server® 2008 Standard、 Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard
	Linux	-

●背面パネル



●設置床面積の比較



詳しい内容は商品情報ホームページをご覧ください。

<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>

東芝は、環境や省エネルギーに対応できる環境調和型コンピューターを推進しています。

安全に関するご注意 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。

TOSHIBA

株式会社 **東芝**

ネットワーク&ソリューション統括

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1
TEL: (03)3457-3019
Email: pcsserver@ieg.toshiba.co.jp

●資料の内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。



東芝は、Microsoft® Windows Server® 2008 R2を積極的にサポートして参ります。

PS131@110500(2)Q
2011年5月作成